

燃油サーチャージ込み ◆ジョージア、アルメニア、アゼルバイジャン。世界遺産スワネティ地方まで訪れるコーカサス3カ国の旅・決定版! ◆

カズベキ山を望む絶景ホテル「ルームズ」に宿泊 遥かなる大コーカサスへの旅 16日間



ヨーロッパ最後の秘境 ウシュグリ

世界遺産スワネティ地方

その桃源郷は大コーカサス山脈の懐深く、美しい峡谷の中にあります。歴史的に外部と隔絶されていたため、独自の伝統文化が残ります。一番の特色は石で出来た塔状の家。12世紀に造られたものが多く、この地域には約200の塔が残っています。スワネティ最奥のウシュグリでは、雪を被る5000m級の大コーカサスの峰々、独特の塔状の家々と緑鮮やかな尾根の美しいコントラストが見られます。まさにこれこそが桃源郷と呼ぶべき光景なのです。



スワネティ独特の塔状の建物が並びます。



カズベキでは絶景ホテル「ルームズ」に宿泊

ジョージア軍用道路を、十字架峠を越え、カズベキへ。山裾には緑の牧草が広がり、雪を抱くコーカサスの山並みが美しい絶景ルートが続きます。当ツアーではカズベキに宿泊し、絶景のツミンダ・サメバ教会を訪れたり、ホテルからのんびりとカズベキ山の雄姿をご覧いただいたりと、山岳風景をお楽しみいただけます。



ツミンダ・サメバ教会とカズベキ山

HOTEL 確定ホテル

✦カズベキ：ホテル・ルームズ

カズベキで最も見晴しの良い丘の上に建つホテル。図書館風のロビーやモダンな部屋の調度など、内装はとてもお洒落に造られています。山々を望む室内プールやジャグジーなど設備も充実したリゾートホテル。ゆったりと滞在をお楽しみ下さい。



ホテル外観

広々としたテラス



アゼルバイジャン
アゼルバイジャンの首都バクー 旧市街には世界遺産の中世の建造物が残る一方、新市街ではカスピ海油田が産むオイルマネーにより中東のような近未来的なビルが続きと建設され活気に溢れています。

アゼルバイジャン
世界遺産シエキ ハーン宮殿は18～19世紀にかけて絹の取引によって築かれたもので、この町のかつての繁栄を象徴した建造物です。



ジョージア
ジョージアの首都トビリシ 旧市街は、岩肌

アルメニア
太陽神ミトラを祀った神殿で、王の夏の離宮として使われていました。アルメニアで唯一見られるヘレニズム様式の建築物です。



アルメニア
アララト山 世界最古のキリスト教国がアルメニア。アララト山は現在トルコ領ですが、紀元前1世紀にアルメニア高原を中心に繁栄した大アルメニアの中心に位置していたことから、アルメニア民族のシンボルになっています。



アルメニア
セヴァン湖 コーカサス最大(琵琶湖の約2倍)の湖で、その美しさから「コーカサスの真珠」と呼ばれます。湖に突き出した半島の丘の上には9世紀建造のセヴァン修道院が佇みます。アルメニア正教独特の十字架石碑・ハチュカル↑

ターキッシュエアラインズ利用・新設定

出発日	旅行代金
5月12日(火)	798,000円
一人部屋利用追加代金	113,000円

◎利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ。
◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
◎食事：朝食13回・昼食14回・夕食14回(機内食除く)
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大20名)
◎旅券残存有効期間：ジョージア入国時6か月以上
◎旅券査証欄余白：2頁以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎査証代(アゼルバイジャン)：無料/現地取得 ※査証代は変更となる場合もございます。

◎燃油サーチャージ：込み

◆コースのポイント◆

コーカサス3カ国の見所を全て網羅した上で、ジョージアの観光を充実させたコース。ジョージア第二の都市クタイシでは、中世ジョージア建築の傑作・世界遺産バグラティ大聖堂とゲラティ修道院を訪問。そして、石造りの塔状の家々が並ぶ、世界遺産スワネティ地方へ。多くの塔状の家が残っているウシュグリ村まで訪れます。

数々の伝統料理も楽しみのひとつ



ジョージア風ピザ「ハチャプリ」

ジョージア風肉まん「ヒンカリ」

アルメニア料理「ドルマ」

アゼルバイジャン料理「サジチ」



ジョージア
アナヌリ ジョージア軍用道路の途中、ジンヴァリ貯水湖畔に17世紀に建てられた要塞内にはイエスに捧げた教会とマリアに捧げた教会の2つの教会があります。



ジョージア
ウプリスツィへ 紀元前1千年紀より人々が住んでいたとされる古代の洞窟都市遺跡。



※写真は全てイメージです。

都市名	スケジュール
1 東京	■夜(21:45)、羽田空港より、空路、イスタンブール乗り継ぎ便、アゼルバイジャンの首都バクーへ向かいます。〈機中泊〉 日 日 日
2 バクー	■着後、バクー市内及び近郊の観光。国立絨毯博物館◎、拜火教(ゾロアスター)寺院◎、マンマンディ(ヤナル・ダク)の地表から吹き出る炎◎にご案内します。〈バクー泊〉 日 日 日
3 バクー滞在(コプスタン)	■終日、バクー市内観光。市内とカスピ海を一望出来る「殉教者の小道」◎、12世紀に造られたと云われる要塞・乙女の望楼◎、シルヴァン・シャフ汗の宮殿◎など。また、郊外のコプスタンの岩山に残る石器時代の岩絵◎(世界遺産)にもご案内します。〈バクー泊〉 日 日 日
4 バクー(ショマハ) シェキ	■午前、かつては絹の産地として栄えたシェキ(世界遺産)へ向かいます。途中、ショマハの町に立ち寄り、王族の墓であるセブン・ドームス◎をご案内いたします。■シェキ着後、ハーン(汗)の宮殿◎など、シェキ市内観光にご案内いたします。★夕食は、アゼルバイジャン料理サジチをどうぞ。〈シェキ泊〉 日 日 日
5 シェキ (ワイナリー) カズベキ	■午前、国境を越え、ジョージアに入国。カヘティ地方のテラヴィまたはサガレジョに向かいます。この地域は世界でも名高いジョージア・ワインの産地です。★昼食は、ジャシリック(肉の串焼き)とマツウォーニ(カスピ海ヨーグルト)をどうぞ。■着後、ジョージア・ワインのワイナリー◎を訪れ、ジョージア・ワインの試飲をお楽しみ下さい。観光後、コーカサス最高峰のカズベク山(5,047m)を望むカズベキ村へ。途中より、ジョージア軍用道路をドライブします。★宿泊は、ホテルから迫力あるカズベキ山を一望出来るホテル「ルームズ」です。〈カズベキ絶景ホテル・ルームズ泊〉 日 日 日
6 カズベキ(ツミンダ・サメバ教会) (十字架峠) (アナヌリ教会) トビリシ	■午前、四輪駆動車で分乗し、山の上にあるツミンダ・サメバ教会◎を訪れます。その後、ジョージア軍用道路をドライブし、トビリシに戻ります。途中、最高地点2,395mの十字架峠◎、内部のフレスコ画が素晴らしいアナヌリ教会◎に立ち寄ります。★昼食は、ジョージア料理ハチャプリ(ジョージア風ピザ)をどうぞ。■トビリシ着後、ピロスマニの作品も所蔵するナショナル・ギャラリー◎にご案内します。〈トビリシ泊〉 日 日 日
7 トビリシ滞在(ムツヘタ)	■午前、トビリシ市内観光。シオニ寺院◎、メテヒ教会◎、市街を望むムタツミンダ山◎と聖ダヴィド教会◎など。★昼食は、ジョージア名物シュケメルリ(鶏肉のガーリッククリーム煮)とジョージア風肉まん・ヒンカリをどうぞ。■午後、旧都ムツヘタの観光。ジュワリ寺院◎、スヴェティツホヴェリ教会◎など。〈トビリシ泊〉 日 日 日
8 トビリシ(グリ) (ウリスツィ) クタイシ	■午前、クタイシへ。途中、ウプリスツィへでは岩肌をくり抜いて造った住居跡が残る都市遺跡◎を見学します。また、スターリンの生地クタイシに立ち寄り、スターリン博物館◎と生家◎を見学します。〈クタイシ泊〉 日 日 日
9 クタイシ メスティア	■午前、クタイシの町を見下ろす丘の上にあるバグラティ大聖堂◎、内部に施された壁画が美しい世界遺産・ゲラティ修道院◎をご案内いたします。■観光後、サメグレロ地方へ。その中心地ズグディディを通過し、イングリ渓谷沿いに桃源郷スワネティ地方・メスティアへ。〈メスティア泊〉 日 日 日
10 メスティア滞在(ウシュグリ)	■終日、ウシュグリ地域への小旅行。スワネティ地方独特の、石造りの塔状の家が一番多く残る地域です。雪を被る5000m級の大コーカサスの峰々、そして塔状の家々と緑の尾根。その光景はまさに桃源郷と呼ぶべき美しさです。ロマリア教会◎、ウシュグリ博物館◎にもご案内します。〈メスティア泊〉 日 日 日
11 メスティア(スグディディ) ボルジョミ	■朝、一路、イングリ渓谷沿いを進み、スグディディへ。その後、名水の里としてヨーロッパ中に名高いボルジョミへ。■ボルジョミ着後、ボルジョミの観光。中央公園を訪れ、ミネラル・ウォーターの源泉であるエカテリーナの泉◎にご案内します。〈ボルジョミ泊〉 日 日 日
12 ボルジョミセヴァン	■午前、トビリシに戻り、その後、国境を越え、アルメニアのセヴァンへ。■着後、セヴァン湖畔のセヴァン修道院◎にご案内。〈セヴァン※泊〉 日 日 日
13 セヴァンエレヴァン(エチミアジン) (スヴァルトノツ)	■朝、アルメニアの首都エレヴァンへ。着後、エレヴァン市内及び近郊の観光。共和国広場◎、アルメニア歴史博物館◎、エレヴァン発祥の地と云われるエレブニにて遺跡◎と博物館◎を見学します。■午後、エレヴァン近郊の観光へ。世界遺産のアルメニア正教総本山エチミアジン大聖堂(宝物館も見学)◎とスヴァルトノツ教会跡◎、典型的なアルメニア教会であるリブシメ教会◎にご案内します。〈エレヴァン泊〉 日 日 日
14 エレヴァン滞在(ホルヴィラップ) (ガルニ) (ゲガルド)	■終日、エレヴァン近郊の観光。ノアの箱舟伝説で有名なアララト山の光景が見渡せるホルヴィラップ修道院◎を訪問。ガルニでは、太陽の神殿◎や紀元前3世紀の浴場跡◎を見学。また、洞窟修道院があるゲガルド◎も訪ねます。★夕食は、アルメニア民族音楽を聴きながら、アルメニア名物ドルマをどうぞ。〈エレヴァン泊〉 日 日 日
15 エレヴァン(ハフパット修道院) トビリシ	■午前、トビリシに戻ります。途中、世界遺産ハフパット修道院◎とサナヒン修道院◎を見学します。■夜、空路、イスタンブール乗り継ぎ、帰国の途へ。〈機中泊〉 日 日 日
16 東京	■夜(19:20)、羽田空港着。通関後、解散。

※ジョージア入国に際し、海外旅行保険加入が義務付けられています。英語表記の保険契約証明書をご持参下さい。 ※第12日目は、エレヴァン泊になる場合もございます。予めお含みお下さい。 ※各地の伝統料理は別の日にご提供させていただく場合もございます ※教会、修道院などは、ミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。